

ナレッジベース記事: 000535123

SourceOne Email Management: SourceOneがスケジュール設定されたアクティビティを実行できない(000535123)

プライマリ製品: SourceOne Email Management

製品: SourceOne Email Management、SourceOne

バージョン: 4	記事タイプ: 不具合修正	対象読者: レベル30 = お客様	最終発行日: 2019年7月18日 木曜日 08:38:34 (GMT)
サマリー:	SourceOneがスケジュール設定されたアクティビティを実行できず、次のエラーが発生します。 EnumServicesStatusEx FAILED. Error 234		
問題:	SourceOneのスケジュール設定されたアクティビティの開始時間になったときに、ExJobSchedulerがジョブIDを作成できないため、SourceOneワーカーのアクティビティが作成されません。 ExJobScheduler.exe.log で次のエラーを確認できます。 <i>Module: ExSchedCallback.cpp (71)</i> <i>Function: wmain</i> EnumServicesStatusEx FAILED. Error 234		
原因:	この問題の原因は、サービスのステータスを取得するために使用されているバッファサイズに関連します。このジョブは関数EnumServicesStatusExによって実行されます。バッファサイズが十分ではないため、「EnumServicesStatusEx FAILED. Error 234.」というエラーが表示されます。実際にはError 234はERROR_MORE_DATAを意味し、EnumServicesStatusExが受信しているデータサイズがバッファで処理できるよりも大きいという意味です。		
変更:	上記のエラーを回避するため、バッファサイズはEnumServicesStatusExのニーズに従って動的に増加します。これにより、正しいサイズ バッファを提供するため		

に10回まで試行された後、エラーが表示されます。

解決策:

この問題は、7.28.0040(7.8イニシャル リリース)以上のホットフィックス バンドル (HFB)またはService Packのバージョンで解決されます。

ホットフィックス バンドルおよびService Packキットは、

<https://www.dell.com/support>からダウンロードできます。[Drivers and Download]を選択して必要なソフトウェアにアクセスします。

* ホットフィックスは、この問題が解決されたときに入手できる製品の最新のパッチまたはService Packでのみ利用可能です。

** 常に最新バージョンのSourceOneリリース、Service Pack、およびホットフィックス バンドルにアップグレードし、上記の問題を含めて、現在解決されている問題をすべて修正することを推奨します。

プライマリ製品:

SourceOne Email Management

製品:

SourceOne Email Management、SourceOne